

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成25年度第7回 理事会 議事録

〔開催日時〕:平成 26 年 1 月 24 日(金曜日)15:00-17:00

〔開催場所〕:神戸ポートピアホテル 南館地下 1 階ルビー

〔出席した理事〕:持田譲治、中村博亮、川上守、徳橋泰明、小森博達、紺野愼一、井口哲弘、
加藤真介、川上紀明、高橋和久、橋本友幸、長谷川徹、平林茂、松山幸弘、米和徳

〔出席した監事〕:小西宏昭、佐藤哲朗

〔議事の経過の要領及びその結果〕

持田譲治理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

事前決議事項

1 第 1 号議案 2013 年 10 月 - 11 月の新入会・退会について

事前配布された資料を全員で再度検討し、掲載された全員の入退会が承認された。

2 第 2 号議案 定款の改定

徳橋理事より、Eメール上の理事会に資料が事前配布され、承認された「定款の改定」の件を全員で再度確認し、承認した。

決議事項

3 第 3 号議案 CBR との契約について

平林理事より、CBR との学会誌電子化の契約について説明され、一同検討し、承認した。CBR へは平林理事より連絡し、今後の手続きを進めることになった。

4 第 4 号議案 用語辞典の出版について

加藤真介理事が、Eメール上の理事会で審議した「議題 1:『脊椎脊髄病用語事典』の刊行について」、「議題 2:『～用語事典』を刊行する場合の形態について」の回答一覧を提示し、用語辞典作成することが一同検討の結果、承認された。刊行形態に関しては3月の理事会までに決定することとなった。また、用語作成委員候補について承認された。

5 第 5 号議案 指導医新規申請者の評価について

1)新規申請について

橋本理事が、指導医の新規申請の要項について、今まで申請期間を 10/1～10/31 としていたのを 9/1～9/30 と一ヶ月前倒したいと提起し、一同検討のうえ承認した。

2)平成 26 年度新規会告、継続会告について

橋本理事が、次年度の指導医申請会告について上記を踏まえた文面とした案を提示し、一同査収の上承認した。

3)平成 25 年度指導医審査結果について

橋本理事が、新規(86名)・継続(74名)・猶予申請者(2名)の合格および承認を求め、一同検討の結果、承認した。橋本理事は、「新規申請者に対する評議員による評価方法」を提起した。現在評議員3名が新規指導医申請者を評価することになっているが、評議員が少ないエリアなどは既知でない評議員に評価依頼をすることとなり、その場合審査を依頼された評議員は「C(評価不能)」の評価をつけざるを得ないことを説明した。持田理事長が、委員会で検討のうえ、いくつか案を作成し、その結果を3月の理事会にて再審議したいと発言し、橋本理事が了解した。

審議・報告事項

1 専門医作業部会報告・1/21 専認構 加盟学会意見交換会の件

中村副理事長が、前回専門医WGの議事録内容を説明した。また、1/21に開催された専認構加盟学会意見交換会議事録(波呂委員作成)が提示され、中村副理事長が概要を説明した。この会議の焦点の一つであった「新機構において各学会は社員にならない件」については、当学会の専門医制度は日整会のサブスペシャリティとして認められたものなので、日整会と同意見とすることが承認された。また持田理事長が、1/27(月)に専門医WG会議が開催される予定があり意見を調整すると発言した。

2 HP改訂作業の報告

小森理事が、現在広報委員会においてHPの改訂作業中であり、広報委員会内で鋭意進めていくので、ご了解いただきたいと発言し、一同了解した。また、小森理事が学会ホームページでのアクセス数では指導医リストのページが月間約16,000回、疾患ページが9,000回と群を抜いていることを報告し、疾患ページは疾患別にページを分けるなどして見やすく改良すると報告した。

3 次年度からのCOI委員会創設、役員のCOI状況提出について

小森理事が、日本医学会利益相反委員会の118の加盟分科会へのアンケート調査結果を示し、実に75%の学会が利益相反(COI)委員会を設置しているが、当学会では未設置のため4月に発足する新役員会から常設させたほうがよいと考えると提案した。また、役員の利益相反は特に確認すべきとガイドラインにあるため、新役員各位にはCOIに関する書類の提出を求める必要があると発言した。持田理事長が、小森理事を担当理事とする監事を含めた少人数の委員会の設置を依頼し(人選は小森理事が行う)、小森理事が了解した。

4 第44回JSSR学術集会の継続テーマの具体案の件

川上守理事が、第44回学術集会の継続テーマとして4名の先生から資料にある意見を得、内容としては共通して 骨粗鬆症 疼痛 脊柱変形であったと報告した。

事前審議・報告事項

1 手術合併症調査JOS論文報告

井口理事が、Eメール上の理事会へ事前に報告された「手術合併症調査 JOS 論文」について再度報告した。

その他

1 次回理事会について

持田理事長が、次回理事会について以下の通り告知した。

日時:平成26年3月22日(土) 14:00~16:00

場所:事務局のある千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル9Fマイナビルーム

一同了解した。

2 予算について

徳橋理事が、平成26年度予算について新規の事業や出費がある場合は徳橋理事まで連絡をと呼びかけ、一同了解した。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以上

平成 26 年 1 月 24 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監 事 小 西 宏 昭

監 事 佐 藤 哲 朗